

講習会「既存木造建築物健全性調査・診断の考え方 (木質部材・接合部等)」

主催 日本建築学会 材料施工委員会 既存木造建築物調査診断小委員会

後援 (予定)

東京都建築士会、東京都建築士事務所協会、日本建設業連合会、日本建築家協会、日本建築構造技術者協会、日本建築構造設計事務所協会連合会、日本建築士会連合会、日本建築士事務所協会連合会、日本建築センター、公共建築協会、全国建設業協会、日本建築仕上学会、日本木材保存協会、日本しろあり対策協会、日本防水材料協会、日本住宅・木材技術センター、日本建築防災協会、ベターリビング、日本木造住宅産業協会、日本ツーバイフォー建築協会、日本集成材工業協同組合、日本CLT協会、文化財建造物保存技術協会、住宅金融普及協会、住宅瑕疵担保責任保険協会

主旨

世界的なSDGsの潮流に沿って、建築分野においても建築物を健全でより長く使用するための制度整備・技術革新の重要性が高まっている。このため、行政においても住宅性能表示制度や長期優良住宅促進法の制定などの整備が近年急がれている。建築分野では新築工事の減少傾向が続く中で、リフォーム工事の普及が徐々に進んでおり、建築分野における補修・改修工事等の重要性が高まっている。特に木造建築物については、公共建築物等における木材の利用の促進に関する法律を背景とした公共建築物への利用の増加、近年の技術開発や規制緩和を背景にした木造の中層化・大型化などにより木造建築物の利用可能な範囲が拡大しており、従来の住宅に加えて非住宅・中層・大規模などの既存木造建築物の健全性を、学術的・定量的に診断するための技術整備が急務になっている。ISO13822(2010)では、定量的な劣化の評価を目指しており、日本では「既存コンクリート構造物の性能評価指針(2014)」がすでに刊行されている。

本書は、このような状況を背景に日本建築学会 材料施工委員会 既存木造建築物調査診断小委員会(2015~2018年度、2019~2020年度、2021~2022年度)が作成したもので、既存木造建築物中の木質部材・接合部を対象としたISO13822への対応と定量的な「調査・診断法」の整備を目指して、既存木造建築物の診断に関する最新の情報を集約し整理まとめたものである。

今般の定量的な調査・診断法が、歴史的建築物・戸建および共同住宅・非住宅を含めた中高層・大規模・公共施設などの既存木造建築物

等の健全性診断にすみやかに定着することを期待し、ここに本会会員ならびに関連する技術者各位にご案内し、多数の方に参加を募るものである。

参加費

1. 日本建築学会会員 11,000 円
2. 後援団体会員 13,000 円
3. 上記以外 16,000 円

テキスト ※一般販売は講習会終了後となります。

『既存木造建築物健全性調査・診断の考え方(案)(木質部材・接合部等)』
(B5判、約320頁)

参加方式方法

以下の①②いずれかの参加方式をお選びのうえ、お申込みください。お申込み後の変更および払い戻しはできません。

①**建築会館ホール**：直接会場にご来館いただきます。テキストは当日

日会場でお渡しいたします。

②**リアルタイム動画配信**：会場での講義をオンライン上(クラウドストリーム)でリアルタイムにご視聴いただきます。

テキストは開催前日までにお送りいたします。

※録画ではありませんので、後日の視聴はできません。

申込み方法*

※お申し込み後の払い戻しはできません。

下記いずれかの方法でお申し込み下さい。お電話での申し込みは受け付けておりません。

①**参加申込書(郵送)による申込み** 参加費をお支払いのうえ、必要事項を明記した参加申込書(2ページ目)と参加券送付用封筒(84円切手貼付、宛名記入)を同封し、お申し込みください。

②**WEBからの申込み** 日本建築学会ホームページ「催し物・公募一覧」からお申し込みください(参加申込書と参加券送付用封筒の郵送は不要)。<http://www.aij.or.jp/>

③**動画配信の申込み** 動画配信をお申込みの方は、上記会場への参加・入場はできませんのでご注意ください。

開催地・期日・会場・定員・申込方法・申込先・参加費支払方法

開催地・期日	会場	定員	申込方法*・申込先	参加費支払方法
2022年 3月7日(月)	建築会館ホール (東京都港区芝5-26-20)	70名	① 参加申込書(郵送)による申込み 日本建築学会 講習会「既存木造建築物」係 〒108-8414 東京都港区芝5-26-20 TEL: 03-3456-2057	○ 銀行振込 ・三菱UFJ銀行京橋支店 普通預金口座 2318455 シヤ)ニホンケンチクガツカイ ○ 現金書留
	ライブ:クラウドストリーム (動画配信)	無制限	②下記申込ページよりお申込みください。 https://www.aij.or.jp/event/detail.html?productId=653522 ③下記申込ページよりお申込みください。 https://www.aij.or.jp/event/detail.html?productId=653518 動画配信申込締切: 2022年2月27日(日)	○ クレジットカード決済 ※領収書は原則、カード会社発行の「利用明細書」をもって代えさせていただきますが、②の参加申込み者で必要な方は講習会の休憩時間に受付でお渡ししますので、当日お申し出ください。 ※動画配信をお申込みの方にはテキスト、講義補助資料、領収証を併せて送付させていただきます。

プログラム

時間	13:00~13:20	13:20~14:00	14:00~15:00	休憩	15:15~15:35	15:35~15:55	15:55~16:15	16:15~16:55
内容	主旨説明、 1章総則	2~3章 目的別調査・診断 /漏水調査・診断	4章 力学的調査・診断		5章、付録1~3 共通試験法/ 定量的試験法/ 劣化領域の判定/ モデル化	付録4 残存材料性能	付録5~8 密度を用いた材料 性能推定/判定用 残存応力度/たわ み制限値/計算例	付録9 歴史的建築物の 診断事例
講師	中島正夫 (関東学院大学)	興石直幸 (早稲田大学)	山口修由 (元国立研究開発 法人建築研究所)		山口修由 (前掲)	森 拓郎 (広島大学)	山口修由 (前掲)	山崎真理子 (名古屋大学)

※1: 司会は中島正夫(前掲)が行います。講師・時間割は都合により変更となる場合がございます。

※2: 新型コロナウイルスの感染状況等により、急遽開催の延期/中止または開催方法の変更をさせていただく場合がございますので、ご理解・ご協力をお願いいたします。(その際は申込者にメールでご連絡のうえ、Webサイトにも掲載いたします。)

講習会参加申込書

講習会名・会場	講習会「既存木造建築物健全性調査・診断の考え方 (木質部材・接合部等)」			(東京会場)
参加者 *1	フリガナ		会員番号	
	氏名			
会員区分	<input type="checkbox"/> 日本建築学会会員 (個人会員/法人会員・賛助会員 *2) <input type="checkbox"/> 後援団体会員 (団体名・No. 等) <input type="checkbox"/> 上記以外			
勤務先名 *3		所属部署		
所在地	〒 (<input type="checkbox"/> 勤務先・ <input type="checkbox"/> 自宅)			
電 話		FAX		
E-mail				
参加費	円 (支払方法は、申込方法によって異なりますのでご注意ください)			
支払方法・ 申込方法 *4・6	<input type="checkbox"/> 銀行振込： 指定口座に入金のうえ、申込書(振込銀行欄記入または振込明細書コピー貼付)と参加券送付用封筒(84円切手貼付、宛名記入)を同封し、お申し込みください。折り返し、参加券と領収書をお送りします。 <input type="checkbox"/> 現金書留： 本申込書と参加券送付用封筒(84円切手貼付、宛名記入)を同封し、参加費を添えてお申し込みください。折り返し、参加券と領収書をお送りします。			
振込元銀行 (右欄記入の代わりに、振込明細書コピーを貼付いただいても結構です)	銀行名・支店名	銀行		支店
	振込依頼者(社)名			
	振込日	年	月	日
	振込金額	円 (他と合算送金の場合は、通信欄へ内訳をご記入ください)		
関連催し物のご案内	<input type="checkbox"/> 今後、関連する講習会等催し物の案内を希望しない。 (今後、関連する講習会等催し物のご案内をお送りします。希望されない方は、 <input type="checkbox"/> に✓を記入してください)			

*1: 同一組織での複数名によるお申し込みの際は、参加者全員の①氏名(フリガナ)、②会員番号、③会員区分を通信欄にご記入いただければ、申込書は1枚で結構です。

*2: 法人会員・賛助会員は、1口につき5名を会員扱いとします(必ず会員番号をご記入ください)。

*3: 領収書の宛名は勤務先名とさせていただきます。ほかの宛名の指定がある場合は通信欄にご記入ください。

*4: 該当区分のに✓を記入してください。

*5: 他会場・他講習会への参加の振り替えはできません。

*6: 参加費の払い戻しはいたしません。なお、振込手数料は申込者にてご負担ください。

通信欄	
-----	--

新型コロナウイルス感染症の予防および拡散防止に関する会場参加者へのお願い

- ・発熱、咳等の症状がみられる方は、体調を最優先していただき、ご来場を控えてください。
- ・マスクを着用のうえご来場ください。
- ・手指の消毒、咳エチケットの励行にご協力ください。
- ・整列時や入退館時には人と人との適切な距離の確保にご協力ください。
- ・過去2週間以内に、引き続き感染が拡大している国・地域に訪問歴がある場合はご来場を控えてください。
- ・万一、参加者の感染が確認された場合で、保健当局において他の受講者が濃厚接触者に該当すると判断された場合、受講者の連絡先等の情報提供が要請されることがあります。公益性の観点から、このような要請があった場合は保健当局等に対して必要な情報を提供させていただくことがありますので、あらかじめご了承ください。